

図の上部には、次の文がある。

梅の浪花を後になし江戸へ

のしたる 奴風波 に日の出の

大風なら風におよばぬ播

蔵が除て通しもしやうけれ

ど 俵鳶 や 烏凧 にあじな

糸目を付られて又 剣凧の

剣の峰をくハせられちやア 了簡

ならねへ足をすくふかすくハれるか

横そつほうを春風に破れかぶれのから

ミ合一ばん骨を見せにやアならねへ